



# かながわの交通



今年の交通安全年間スローガン (警察庁長官賞)

～ 一般部門 A: 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの ～

## もしもしは しません出ません 運転中



謹賀新年

三浦漁港と富士山 (三浦市)

自転車はどこを走ったらいいの...? 教えて!

自治会・企業・高齢者の集まりなどで

**チリリン・スクール** を一緒にやりませんか。

◎県内の交通事故発生概況(平成27年12月末現在) ◎県人口・運転免許人口

| 年別    | 区分 | 発生件数   | 死者数  | 傷者数    |
|-------|----|--------|------|--------|
| 平成27年 |    | 28,312 | 178  | 33,730 |
| 平成26年 |    | 30,434 | 185  | 35,998 |
| 増減数   |    | -2,122 | -7   | -2,268 |
| 増減率   |    | -7.0   | -3.8 | -6.3   |

|      | 総数        | 男         | 女         |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 県人口  | 9,118,562 | 4,555,228 | 4,563,334 |
| 免許人口 | 5,604,570 | 3,230,891 | 2,373,679 |
| 割合   | 1.6人に1人   | 1.4人に1人   | 1.9人に1人   |

(県人口は平成27年9月1日、免許人口は平成27年11月末現在)



公益財団法人  
神奈川県交通安全協会

会長 石坂 浩二



新年明けましておめでとうございます。  
県民の皆様方には、平素から交通安全協会の運営に深いご理解と多大なご支援及びご協力をい

年頭のご挨拶

神奈川県警察

本部長 島根 悟



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。  
公益財団法人神奈川県交通安全協会の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の県内における交通事故の状況は、死者数をはじめ、発生件数、負傷者数ともに減少いたしました。これもひとえに県警察をはじめ関係機関・団体の方々の懸命な活動と県民一人一人がそれぞれのお立場で家庭や地域、職場等において、ご尽力をいただいた賜と深く敬意と謝意を表する次第であります。

しかしながら、交通事故が減少する中にありましても、高齢者が関係する事故は依然として多く、交通事故で亡くなられた方の約4割を占めております。特に、歩

また、平素から交通安全活動はもとより、警察行政各般にわたる深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の交通事故情勢につきましましては、発生件数、怪我をされた方、亡くなられた方ともに、前年より減少しました。

しかしながら、依然として毎日のように、悲惨な交通事故が発生しております。これらの事故の中には、基本的な交通ルールやマナーを守り、今一つ注意をしていれば、重大な結果にはならなかったであろうと思われるものが、多く含まれています。

神奈川県警察では、本年も1件でも多く交通事故を減少させる

行中に亡くなられる事故が多く、中には

「安全を確認する」、「信号を守る」、「横断歩道を渡る」

など基本的な交通ルールを遵守していれば被害に遭わなかったものも少なくないと思います。また、飲酒運転による悲惨な交通事故が依然として後を絶たないという状況もあります。

このため、神奈川県交通安全協会といたしましては、県警察のご指導をいただきながら、

- 高齢者の方を対象とした反射材の普及促進や参加体験型交通安全教室の開催
- ハンドルキーパー運動の普

ため、悪質・危険な交通違反に対する指導取締りなど、各種交通安全対策を強力に推進いたします。

中でも、高齢運転者による交通事故の割合が年々高まっている現状を踏まえ、高齢運転者の安全運転を支援する取組を強化いたします。具体的には、高齢運転者に運転技術の維持・向上に努めていただくことを目的として、試験場のコース開放日に運転の練習をしていただくことを、あらゆる機会を通じて推奨してまいります。貴協会の皆様には、その周知に向けてご協力をいただきたいと思います。

交通事故は、「誰もが加害者に

及促進による飲酒運転の根絶  
○ 自転車等の安全利用による交通安全対策の推進

○ 後部座席も含めた全席シートベルトの着用の徹底

等を重点として、交通安全意識の高揚に積極的に取り組んでまいりますので、より一層のご支援・協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



も被害者にもなり得る身近な問題」です。一人一人が、そのことを理解し、基本的な交通ルールやマナーを守れば、交通事故はもっと減少させることができます。

貴協会の皆様におかれましては、引き続き交通安全キャンペーンや交通安全教育などの活動を通じて、県民の皆様方の交通安全意識の普及・高揚に、お力添えを賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、本年も貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 第56回交通安全国民運動中央大会本会議 日比谷公会堂で表彰式

## 金章7名、銀章33名、5団体が受章

1月15日、東京都の日比谷公会堂で開催される第56回交通安全国民運動中央大会本会議における(公財)神奈川県交通安全協会推薦の交通安全優良団体の受章者(団体)は次のとおりです。

### ★交通安全章緑十字金章

#### ・交通安全功労者

黒川 順吉(磯子)  
高梨 和吉(三浦市)  
中田 定美(秦野市)  
西尾 史郎(相模原南)  
大野 勝市(瀬谷)  
清水 哲彦(山手)  
・優良運転者  
齋藤 琢巳(横須賀)

### ★交通安全章緑十字銀章

#### ・交通安全功労者

片平 勝久(南)  
二宮 健司(旭)  
田邊 精一(港北)  
松澤 孝郎(青葉)  
内野 昇(青葉)  
小嶋 文雄(泉)  
粕山 福藏(瀬谷)  
横山 好子(中原)  
井田 康夫(宮前)  
蓬田 亨(多摩)  
外崎 信一(横須賀)  
太田 実(小田原)  
清水 正明(足柄)  
本間 貴幸(厚木警察署管内)  
田所 豊(相模原)  
平本 東郷(相模原南)

町田 國廣(相模原南)  
萩原 孝之(相模原北)

#### ・優良運転者

小島 信弘(磯子)  
中村 正義(金沢)  
藤巻 作次郎(保土ヶ谷)  
渡辺 武(保土ヶ谷)  
小川 芳郎(旭)  
須藤 久市(泉)  
成瀬 圭一(横須賀)  
田辺 嵩一(藤沢北)  
川口 光行(藤沢北)  
小川 敏夫(茅ヶ崎地区)  
谷口 光良(平塚市)  
岩倉 崇徳(小田原)  
永島 愛子(厚木警察署管内)  
三原 操(海老名市)  
田加井 政勇(相模原)  
(順不同・敬称略)

### ★交通安全優良団体等

- ・酒匂交通安全母の会
- ・横須賀市立池上小学校
- ・相模原市立横山小学校
- ・浦賀交通安全協会
- ・伊勢原交通安全協会

#### 訂正

平成27年12月号2ページ「交通安全功労者(68人)」の記事中、「高津 石垣定雄」とあるのは「宮前 石垣定雄」の誤りでした。お詫びして訂正します。

新春のお慶びを  
申し上げます



公益財団法人  
神奈川県交通安全協会  
会長 石坂 浩二



一般財団法人  
横浜市交通安全協会  
会長 板橋 悟



一般社団法人  
川崎市交通安全協会  
会長 関 進



三浦半島地区  
交通安全協会連合会  
会長 岡 昌憲



湘南地区  
交通安全協会連合会  
会長 鈴木 眞徳



相模地区  
交通安全協会連合会  
会長 古郡 保正



公益財団法人  
神奈川県交通安全協会  
専務理事 西村 昇



## 第56回交通安全国民運動中央大会で表彰される学校の紹介

### ◎横須賀市立池上小学校（横須賀市池上3-5-1）

〔沿革等〕

池上小学校は創立81周年を迎え、昭和48年に平作小学校が新設されましたが、3年前の平成25年に平作小学校を統合して、現在は全学年で27学級772名の児童が学ぶ横須賀市内で2番目に大きい小学校となっています。

最寄り駅はJR横須賀線衣笠駅で、横須賀線と横浜横須賀道路との中間に位置し、学校からは平作川の源流でもある大楠山が一望でき、自然豊かな環境の下にあります。

《学校教育目標》池上小学校では、横須賀市が目指す子ども像として「人間性豊かな子ども」を目指すため、「力を伸ばす池上の子ども」を目標として、①（い）いのちを大切に子②（け）健康で優しい子③（が）がんばり、やりとげる子④（み）認め合い、高め合う子、の4つの目標を掲げ、「生きる力」を育成することとしています。

〔功績の概要等〕

学校教育目標の「生命の尊さを感じ取り、自他の生命を尊重する。自分の命と命あるものを慈しみ大切にする。……。」などを実践するため、交通安全教育活動には熱心で、新学期に合わせて特に警察や市、交通安全協会、母の会の指導の下、新一年生に対する「横断歩道の渡り方」や、自転車利用などにより活動範囲の広がる3年生に対する「自転車教室」を主とした活動を行うほか、春の全国交通安全運動中には、学校関係者を中心として通学路点検、校門における全校生徒に対する声かけ指導を行って交通安全を呼びかけ、成果を上げています。

また、交通安全こども自転車神奈川県大会には平成20年から8年連続出場し、訓練や大会出場を通じて、競技面ばかりでなく、自転車事故の事例に基づく危険性や高額賠償問題などを訴えたり、交通ルールの遵守、マナーの向上にも心掛けています。自転車大会に取り組むことにより、選手児童ばかりでなく他の在校生を含め、学校教職員、保護者などにも交通安全意識の高揚に相乗効果をもたらしています。



### ◎相模原市立横山小学校（相模原市中央区横山台2-35-1）

〔沿革等〕

横山小学校は、西側をJR相模線が走り、農地も散在する閑静な住宅街の一角に位置しています。昭和47年の創立で、今年44周年を迎え、24クラス655名の児童が学んでいます。

小学校の西門付近に学校のシンボルともなっている大きなメタセコイヤの木がそびえ児童を見守るとともに、市内でも有数の広さを誇る校庭の周囲を桜並木が囲んでいますので、春には見事な桜を楽しむこともできます。

教育目標として「豊かな心を持ち、たくましく生きる子ども」を掲げ、4つの目標（よ）よく考えて行動する子、（こ）心も体も元気な子、（や）優しく思いやりのある子、（ま）まじめに働く子、を設定し、心身ともに健全で確かな学力が備わった人間性豊かな児童の育成を図っています。また、「笑顔いっぱい学校を創ろう」を学校経営スローガンとして、三つのあい「愛・眼・私」を大切にしよう○しっかり学習しよう○あいさつをしよう○思いやりの心を持とう、の3点を中心に指導しています。

〔功労の概要等〕

自転車の交通安全教育については、4年生に対する自転車教室を定期開催していますが、特に自転車クラブを立ち上げ、学校はもちろん、相模原交通安全協会、相模原警察署、中央区などの支援・協力により「交通安全自転車大会」への出場を通じた交通安全指導に力を注いでいます。同県大会への出場は今年で10回目になり、過去4位が団体の最高成績でしたが、今年は第3位に入賞したほか個人では敢闘賞を2名が受賞し、児童をはじめ保護者、関係者の交通安全意識の高揚に寄与しました。

自転車クラブ員、大会出場選手は毎週水曜日「横小交通安全日」のお昼の給食の時間帯に「自転車の乗り方、交通事故防止」について校内放送で呼びかけたり、PTA主催の「ふれあいランド」にはエキシビションとして出場したり、他小学校のスケアードストレイト会場に赴いて自転車運転の模範演技を披露するなど、学校全体で交通安全に取組み、地域の交通安全にも貢献しています。

その他横山小学校は、学区内のボランティア「安全見守り隊」による下校児童等に対する交通安全指導、呼びかけを実施するなど伝統的に交通安全意識が高く、これまでも交通安全協会や相模原警察署長などから交通安全活動に対する数々の表彰を受賞しています。



## 平成28年交通死亡事故抑止対策

本県の昨年の交通事故情勢は、交通事故発生件数、交通事故死者数、交通事故負傷者数はいずれも前年より減少しましたが、交通事故により亡くなられた方は178人で、第9次神奈川県交通安全計画で目標としたいいわゆる「年間の交通事故による24時間以内の死者数150人」を達成することができませんでした。

本年は、4月から「第10次神奈川県交通安全計画」が新たにスタートすることなどを踏まえ、県警察では

- ① 高齢者と子どもの事故防止対策 ② 二輪車事故防止対策 ③ 自転車事故防止対策 ④ 飲酒運転等根絶対策



の4つの柱を重点としつつ、昨年の交通死亡事故が月末に多発している状況を踏まえ、新たに交通死亡事故抑止特別対策として「**月末6日間対策**」と銘打ち、1月から12月までの毎月末6日間(9月を除く延べ66日間)、交通指導取締りや関係機関・団体と連携した広報啓発活動などを強化します。

また、交通死亡事故の4割が横浜市内で発生していることから、特に『横浜エリアゼロ対策』として横浜市内へ第一交通機動隊を投入し、交通取締りを集中的に行い、交通死亡事故の減少を実現します。

**平成27年度  
「年末の交通事故防止運動」  
実施結果**  
(平成27年12月11日(金)～  
12月20日(日))

|       | 発生件数(件) |     |     |     |     |    | 死者数(人) |     |     |     |    |    | 負傷者数(人) |     |     |     |     |    |
|-------|---------|-----|-----|-----|-----|----|--------|-----|-----|-----|----|----|---------|-----|-----|-----|-----|----|
|       | 子ども     | 高齢者 | 自転車 | 二輪車 | 飲酒  |    | 子ども    | 高齢者 | 自転車 | 二輪車 | 飲酒 |    | 子ども     | 高齢者 | 自転車 | 二輪車 | 飲酒  |    |
| 期間中累計 | 862     | 60  | 320 | 182 | 235 | 3  | 6      | 1   | 3   | 1   | 2  | 0  | 1,000   | 61  | 180 | 173 | 194 | 3  |
| 前年比   | -148    | -21 | -25 | -19 | -52 | ±0 | +1     | ±0  | ±0  | +1  | +2 | ±0 | -159    | -19 | -7  | -18 | -49 | -2 |

## 交通安全ポスターコンクール 《青葉交通安全協会》

青葉交通安全協会(工藤明会長)では、区内小学校に呼びかけて青葉警察署、区交通安全対策協議会、安全運転管理者会などとともに、区内各企業の協賛を得て交通安全標語入りポスターを募集し、コンクールを実施しました。

多数の応募の中から、青葉警察署長賞、区交対協会会長賞、安全協会会長賞など33点の優秀作品を選考し、青葉区公会堂において入賞した小学生に対する表彰式を行いました。

入選作品については、たまプラザ駅前の「たまプラザテラス」に1ヶ月間にわたり展示して、駅利用者や買い物客など通行者に交通安全を呼びかけました。



## ☆ 「リリポちゃん」デビュー ～ 神奈川県警察女性版シンボル・マスコット ～

神奈川県警察に新たなシンボル・マスコット「リリポちゃん」誕生。

女性らしいソフトなイメージで、スカーフを着用し、ベルトにハートをあしらった可愛らしく、おしゃれなマスコットです。この愛称は、県の花である「やまゆり」から「ゆり」を意味する「りりー」とPOLICEの頭文字PO(ポ)を組み合わせています。

「ピーガルくん」同様、かわいがってネ!



リリポちゃん

## ☆ 交通安全カレンダー

(公財) 神奈川県交通安全協会では、今年も「2016交通安全カレンダー(平成28年)」を作製しました。

例年通り、交通死亡事故抑止対策4本柱をイラスト入りで1月に、各季の交通安全運動や交通安全活動の日、交通死亡事故計上関係などは表中に盛り込んでいますが、今年は新たに昨年施行された「自転車運転者講習制度」を4月に、11月号では多発する高速道路での二次事故に注意を呼びかけたほか、表中には「月末6日間対策」や県警職員三交代制当番日を記載し、毎月には「ピーガルくん」に加えて愛らしい「リリポちゃん」を載せています。



## 平成28年使用 交通安全年間スローガン決定



全日本交通安全協会と毎日新聞社の主催、内閣府、警察庁の共催等により募集した交通安全年間スローガン（平成28年使用）は、応募総数58,841点の中から一般A、B及び子どもの各部門から内閣総理大臣賞、内閣府特命担当大臣賞、警察庁長官賞各3点、全日本交通安全協会会長賞（佳作）9点、こども部門で文部科学大臣賞1点の入選が決定しました。

### ★ 一般部門A:運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

- |                     |                                                                |                                          |
|---------------------|----------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| ○ 内閣総理大臣賞           | こんばんは 早めのライトで ごあいさつ                                            | (山 口 県 山本 佐織)                            |
| ○ 内閣府特命担当大臣賞        | その酒で 失う信頼 家族の未来                                                | (鹿児島県 右田 善智)                             |
| ○ 警察庁長官賞            | もしもしは しません出ません 運転中                                             | (神奈川県 阿部 浩)                              |
| ▽ 全日本交通安全協会会長賞 (佳作) | 飲み会は ハンドルキーパー 決めてから<br>夕暮れ時 お互い知らせる ライトオン<br>カチッとね ベルトが守る その笑顔 | (福岡県 鬼木 美和)<br>(静岡県 鈴木 守)<br>(東京都 今泉 雄斗) |

### ★ 一般部門B:歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

- |                     |                                                           |                                           |
|---------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| ○ 内閣総理大臣賞           | シニアこそ ジュニアのお手本 交通安全                                       | (北海道 浦川 泰治)                               |
| ○ 内閣府特命担当大臣賞        | スマホ見ず しっかり前見て 踏むペダル                                       | (大阪府 横尾 伸子)                               |
| ○ 警察庁長官賞            | 伝えよう 自分の存在 反射材                                            | (北海道 稲村 正太)                               |
| ▽ 全日本交通安全協会会長賞 (佳作) | 高齢者 なろうよルールの 好例者<br>自転車も 飲酒運転 事故の元<br>ゆっくりと マナーを乗せて ふむペダル | (兵庫県 大窪誠一郎)<br>(東京都 高橋 浩平)<br>(兵庫県 村岡 孝司) |

### ★ こども部門:こども（中学生以下）へ交通安全を呼びかけるもの

- |                     |                                                                 |                                           |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| ○ 内閣総理大臣賞           | しんごうが あおでもよくみる みぎひだり                                            | (静岡県 野口瑠梨愛)                               |
| ○ 内閣府特命担当大臣賞        | 気を付けよう 知らない道より 慣れた道                                             | (静岡県 佐々木慶人)                               |
| ○ 警察庁長官賞            | わたろうか いそぐ気持ちに ブレーキを                                             | (富山県 福嶋 優奈)                               |
| ○ 文部科学大臣賞           | ぼくは ここ ピカッと知らせる はんしゃざい                                          | (静岡県 土屋 春樹)                               |
| ▽ 全日本交通安全協会会長賞 (佳作) | 自転車は よそ見の間も 進んでる<br>スマホより 前みて 右みて 左みて<br>とおまわり それでもわたるよ おうだんぼどう | (千葉県 生江みのり)<br>(静岡県 梅村 舞子)<br>(富山県 山田 直矢) |

(敬称略)

※本年も例年通りの募集（9月30日締め切り）があると思われますので、交通安全意識の醸成、高揚のため、奮って応募、応募の働きかけをお願いします。

### 賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- |              |           |
|--------------|-----------|
| ● 大本山川崎大師平間寺 | 川崎市川崎区大師町 |
| ● 三五紙業(株)    | 川崎市幸区遠藤町  |
| ● 信号器材(株)    | 川崎市中原区市ノ坪 |

この人

121



大和綾瀬交通安全協会  
会長

古郡 保正さん  
ふるごおり やすまさ

あけましておめでとう  
ございます。

会員の皆様には、明るく  
希望に満ちた新年を迎え  
られたこととお慶び申し  
上げます。

平成28年「この人」欄は、  
トッパッターとして、大和  
綾瀬交通安全協会の古郡  
会長に飾っていただきます。

はじめに大和綾瀬交通  
安全協会の沿革等に簡単  
に触れますと、昭和23年4  
月の行政改革等に伴い、大  
和警察署内に事務局を置  
いて「家用自動車協会」  
として発足したのが前身  
で、昭和31年4月に現在の  
名称に変更しています。

担当エリアの大和市・綾  
瀬市は、神奈川県のはば中  
央に位置し、その中心には  
厚木基地があります。鉄  
道3路線のほか、国道等幹  
線道路7路線が縦横に走  
っており、恵まれた交通環  
境にあります。平成30

年には東名高速道路の綾  
瀬バス停付近にスマートIC  
が完成予定で、一段と交  
通の利便性向上が期待で  
きます。

古郡会長は、昭和45年  
4月に綾瀬市内に「春日幼  
稚園」を開園し、現在は園  
長として幼児教育に当たっ  
ています。交通安全に関心  
を持つようになったのは、通  
行車両の脇を保護者と通  
園する可愛らしい園児の  
姿を見て、園児ばかりでな  
く通行者の身の安全、交通  
の危険から守ってあげたい  
と思ったことです。

昭和50年4月から交通  
指導員として現場で交通  
安全活動を実践するよう  
になり、昭和61年には理事、  
平成13年から第10代会長  
に就任し、他にも多くの公  
職を兼ねながら、持ち前の  
バイタリティと旺盛なボラ  
ンティア精神を発揮して活  
躍しています。



各種交通安全活動に際  
しては、会長はマンネリ化  
を防止するため、「見える  
交通安全協会」の実現を  
念頭に、豊富な経験に裏打  
ちされた斬新なアイデア  
を考案し、提案して警察  
署等関連団体との連携を  
惜しまず、熱心かつ精力的  
に活動しています。地元住  
民や関係機関・団体からの  
絶大な信頼も得て、これま  
でに交通安全功労のほか  
他部門でも多くの権威あ  
る賞をいただいています。

会長の人柄は、温厚・誠  
実で義理人情に厚く、入  
間味に溢れ、気配りもきめ  
細やかで、周りの人を大切  
にしながら円滑な協会運  
営に尽力され成果を上げ  
ています。今後も健康に  
留意され、末長く交通安  
全活動をリードしていた  
だきたいと願っています。

こんにちは  
「山手交通安全協会」です

新年明けましておめでとうございます。  
山手交通安全協会は、昭和23年7月  
に自動車と運転免許の保有者が急  
増し、交通事故防止が大きな課題と  
なったことから、交通安全思想の普及  
高揚を図り、各種交通安全活動を推  
進するという趣旨のもとに発足しました。

発足当時の会員数は150名で、横  
浜市中区本牧町に所在した「中法人  
会山手支部」等と寄り合いで業務を  
行っておりましたが、昭和47年7月に  
山手警察署内に事務所を移転しまし  
た。現在は、平成6年4月に山手警察  
署が建て替えられたことから、その1  
階交通課の一角に事務所を構え、事  
務長と女性職員3名が交替で業務を  
行っております。

山手は、幕末から明治の初めに外  
国人居留地として発展した地域であ  
り、「横浜外国人墓地」などに現在も  
その風情が残っています。「三溪園」  
や「港の見える丘公園」などの観光  
名所は、四季を通じて多くの観光客  
が訪れる街としてのどかなイメージ  
がありますが、貿易の拠点である港ヨコ

ハマを象徴する「本牧ふ頭」や「南  
本牧ふ頭」をかかえており、物流のた  
めコンテナ街道を日夜頻繁に往来す  
る大型トレーラーには圧倒されます。

さて、山手交通安全協会は、春・秋  
の全国交通安全運動をはじめ、各種  
の交通安全運動、強化月間において  
は、山手警察署のご指導をいただき  
ながら、中区役所、山手安全運転管  
理者会、地元町内会・自治会等の協  
力を得て、交通事故防止活動を展開  
しております。

年間を通じて最も力を入れている  
当協会としての活動は、子どもの交  
通事故防止対策であり、その中の一  
つに小学校で開催しております「はま  
っ子交通あんぜん教室」があります。

この活動は、中区内の市立小学校  
8校を対象として各校が隔年で開催  
しており、交通安全教室では、山手警  
察署警察官、交通指導員、地域自転  
車リーダー等が一丸となって実施し  
ます。特に当協会の佐久間会長は、長  
年交通指導員として活躍された経験  
を活かし、自転車の安全な乗り方や  
死角実験、巻き込み実験について、  
児童にわかりやすく丁寧に説明され  
ることから、子どもばかりか学校の先  
生方や保護者にも非常に好評です。



この交通安全教室を通じて、児童  
に対して「交通ルールを守り、自分  
の体は自分で守る」ことを体得させ、  
交通事故に遭遇しないよう自ら考  
えて行動することや、自転車の安全な  
乗り方を身につけ実践することを、児  
童の皆さんが学習していただくよう願  
っています。

近年、事業所部会員の脱会に加  
え、免許会員の減少などもあって、協  
会の事業運営は厳しい状況ではあり  
ますが、会長以下職員一同も創意  
工夫を図り、より効果の上がる活動  
を推進し、交通事故を1件でも減ら  
して住みよい山手地区にしたいと思  
っています。

(池田 記)

## 地区交通安全協会の活動紹介



**南 港**  
歌手のMay Jさんを一日警察署長に委嘱し、オープンカーなどで警察署から区民文化センターまで飲酒根絶などを呼びかけながらパレードを行いました。



**青 葉**  
荏田西スポーツプラザで自転車シミュレーターやエアバッグ衝突体感装置を活用したほか、スクエアドストリートを実施するなど年末の交通事故防止運動キャンペーンを展開しました。



**葉 山 町**  
警察官とともに、葉山町内の飲食店を訪問し、「ハンドルキーパー運動・飲酒運転根絶」ののり旗を掲げて、チラシなどを配布しながらキャンペーンを行いました。



**厚木警察署管内**  
「飲酒運転追放!! 飲酒運転身の破滅」ののり旗を掲げ、チラシなどを配布しながら小田急線本厚木駅前の飲食店を訪問し、飲酒運転の根絶を呼びかけました。



**相 模 原 北**  
警察や交通関係団体と連携し、JR橋本駅前付近を巡回しながら、自転車利用者などに交通事故と放置自転車防止を呼びかけました。

**山 手**  
山本小学校において、警察署とともに自転車教室を開催し、交通ルールの話し、死角・巻き込み実験を行い、正しい自転車の乗り方を指導しました。



**緑**  
警察署、区対協等と連携し、JR横浜線鴨居駅前の飲食店を訪問し、「飲酒運転撲滅」ののり旗などを配布しながらハンドルキーパー運動の実践を呼びかけました。



**多 摩**  
警察署前において、「飲酒運転根絶」ののり旗や「ライト点灯」「ハンドブレーキ」などを掲げ、信号待ち車両にチラシを配布しながら交通安全を呼びかけました。



**秦 野 市**  
市民の日に文化会館駐車場において、交通安全ビンゴゲームを行ったり、自転車シミュレーターを活用して高齢者と子どもの交通安全教室を開催しました。



**海 老 名 市**  
市役所南駐車場の「安全安心フェスティバル」会場に、酒酔い体験コーナーを設け、飲酒体験ゴーグルを活用し、チラシなどを配布しながら飲酒運転根絶を呼びかけました。



## インフォメーション

- 企画安全委員会 2/23 県協会会館
- 交通指導員連絡会議 2/26 県協会会館